

地域資源(体験プログラム)について

国土交通省 関東地方整備局

2021(令和3)年5月26日

(1) 森林体験 (間伐)



 NPO法人緑のダム北相模

NPO法人「緑のダム北相模」は、神奈川県相模原市緑区相模湖周辺の民有林等の森林の間伐、枝打ち、下草刈り等の森林整備をしている森林ボランティアグループです。森林整備の他、ガーデニング、間伐材の活用などの幅広い活動を行っています。2005年には国内でボランティアグループとして初めて、国際的な森林認証FSCのFM認証を取得しました（認証期間は2015年まで）。認証終了後の現在でも同じ基準で森づくりをしています。本会は定例活動参加者の半数以上が中高大学生であることから「相模湖・若者の森づくり」、そして相模川上中下流をつなぎ林業再生を目指す「サプライチェーン構想」を進めています。

(月2回定例の作業を行っており、日程があえば参加可能)

(2) 発電体験 (太陽光発電システムDIY)



◇内容

防災時や家庭での備えに使える移動型の太陽光発電システムをDIYで制作。現代ではブラックボックスになっている発電や電気の仕組みを学ぶことで、暮らしの一助となる。(半日)

◇対象者案

電子機器メーカーや、通信メーカーなどに電気の大切さや、BCP対策等のイメージ喚起として。

鈴木 俊太郎 (藤野電力)



藤野電力は、2011年の震災をきっかけに活動を開始、自然や里山の資源を見直し、自立分散型の自然エネルギーを地域で取り組んでいる任意団体です。

防災の観点からも仕組みを知っていることを大切に考え、手作りで発電機をつくるワークショップを全国で270回以上開催しています。

(3) 機織り・養蚕体験



◇内容

春と秋にはお蚕を育て、絹糸の糸取りなどが体験できる。また、絹糸や綿糸を使つての機織り体験などが可能。(1日、複数日)

◇対象者案

服飾メーカー、繊維メーカー等が服飾の起源でもある布制作方法を学ぶことで技術的な理解を深めることができる

Bryan Whitehead



約30年前に、カナダより来日。現在には認定農家でもある。地元の古老より、養蚕や染色、機織りなどを学び、作品を制作するとともに、海外からの研修等も年間50-100名を受け入れている。英語で日本の服飾文化が学べる場所は非常に少なく、複数回の来日体験者なども数多くいる。

(4) 侍、日本文化体験



◇内容

- ・ 型稽古（初心者～上級レベルまで）
- ・ 立禅
- ・ 素振り
- ・ 剣舞
- ・ 内なる感覚
- ・ 藁切り稽古

◇対象者案

日本文化を学びたい外資系企業の方や、日本の歴史を知りたい方



後藤 祐介



剣伝士。刀道5段錬士。

侍の死生観を伝える為、剣術や武道の動きから得た感覚を現代に生きるものへのヒントとして様々な表現に挑戦。一真剣演武、炎刀演武、舞、そして音一胎からくる感覚、理、神聖、美しさを通じて観る人が本来生きる姿を思い起こさせる表現を目指しパフォーマンス出演や稽古・WSなども開催しています。

◎2020年 Facebookにて炎刀パフォーマンスの動画が50万回以上の再生を記録

◎2018-2020年 旅行体験サイトAirbnbでは2000人以上の外国人の方が侍体験に参加。

(5) 衣の自給自足制作



◇内容

衣の自給自足をテーマに、実際に飼っている羊の毛を刈る体験や、羊毛を草木染め。また、綿花からの糸作りなどを実践。できた布を使っての、下着やバック作りなどを行っている。

◇対象者案

服飾メーカーや、雑貨メーカー。
親子での体験。

くらして (大和まゆみ)



1968年、長野県生まれ。アパレルメーカーでパターンナーを約10年間勤めた後、出産を機に退職。都心で子育てをする中、さまざまな違和感を感じ、2007年、より暮らしやすい環境を求めて、家族とともに旧・藤野町へ移住。震災後、綿の種を受け取ったことがきっかけで、未経験の畑仕事を始める。「モノで満たされなかった欲求がすべて満ち足りた感覚」を得たことにより、自分の手で育て・作ることの重要性に気づき、2012年、自ら“衣”を作るワークショップ「手仕事会」を始める。2015年11月〈くらして〉をオープン。衣食住の一番はじめである“衣”の自給自足を体験できる活動をしている。2人の息子の母親。

(6) かご編み、植物雑貨制作体験



◇内容

山で取れる蔓をつかった、かご編み体験を中心に、手織り・機織り、草木染め、木のアクセサリー作りなどを体験できる。
(半日、複数日)



◇対象者案

雑貨メーカー等のアイデアワークとして。また、親子連れのバケーション体験。

さとう ますよ



- 1981 華道（草月流）の講師となり教室を開始～1985年12月
- 1992 野草の生け込みや自然素材を使ったクラフト制作を開始
- 1994 自宅に「しぜんと遊ぶ」工房設立→初の個展。以後各地で個展やWSを開催。
- 1997 クラフト本編集・スタイリストの業務を開始～2005年。
- 1999 「草花・木の実・ツル・貝がらで作る雑貨」と「ドライフラワー83点」を出版。
- 2006 学校法人シュタイナー学園特別講師。
- 2008 菅井ものづくりがっこうでクラフト教室を開始～2011年12月
- 2012 旧藤野町観光協会理事就任。
- 2017 国立市の「ゆりの木」で個展。
現在地域イベント主催・クラフト講師及び制作活動進行中。

(7) 山野草の見分け方、食べ方



◇内容

里山にある山野草の基本的な見分け方を覚えて、お昼ご飯に食べられる植物を料理して頂きます

◇対象者案

食品メーカーや、防災等の観点

池竹則夫



環境技術者として建設コンサルタントに約20年勤務した後独立し、植物や鳥類の調査を生業とする。伝統構法で建設した里山長屋に住み、身近な植物の生活への利用可能性（食、燃料、薬など）を追求中。パーマカルチャー講師。月例藤野植物観察会を主催。

(8) 植物の生け込みや盆栽、季節の飾りつけ体験等



行平 紫乃



ハートガーデン協会主宰・花人・俳人
華道教授の祖母のもと、幼少より花に親しむ。嵯峨御流
正教授取得後、英国にて植物療法を、東城百合子先生より
自然療法を学ぶ。
元国際植物療法協会講師。ハートガーデン協会主宰。
「季語をいける」花の教室主宰。俳人協会会員。

(9) ガチャガチャ玩具による発想法ワークショップ



◇内容

玩具の企画開発、デザインを行うザリガニワークス 武笠氏より、ガチャガチャの商品企画ワークショップとアイデア発想法のレクチャーから、商品開発・コピーライティング、デザイン等を学ぶ。(2日)
※本講座は日本大学芸術学部、御茶ノ水美術学園等で学生向けの講座として行われているものを、企業向けに改変したもの。

◇対象者案

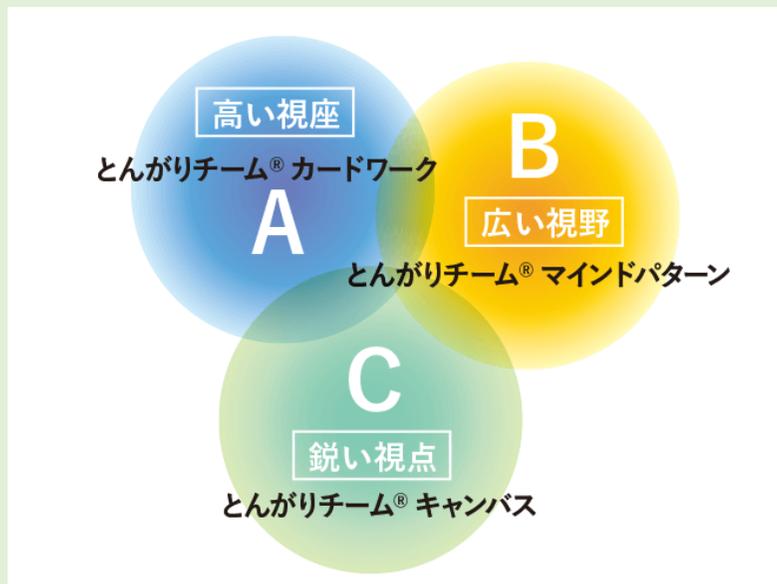
新商品開発をしたい町工場や、クリエイティブ系企業。



武笠太郎 (むかさ たろう)

マルチクリエイティブ会社ザリガニワークス代表。「コレジャナイロボ」制作数は通算7500体。「ごはんかいじゅうパップ」や「無気力フレンズ」ではイラストも担当。趣味のダンボール工作ではEテレ「へんしん!ダンコちゃん」に出演中。プロダクト、グラフィックデザインを中心に据えプランナー&ディレクターとして多数のクライアントワークをこなす。地域活動として「地産ガチャ」も展開中。

(10) 組織イノベーション 創発ワークショップ



◇内容

とんがりチーム®研究所は、企業、自治体、NPO、コミュニティおよび介護・福祉、医療、教育機関などさまざまな組織において、チームによるイノベーションを創発する支援をしています。

脱管理型の分散自律型人財・組織づくりが、それを可能にします。マインドフルな対話を通して、いままでにないとんがった未来づくりを下支えします。

◇対象者案

脱管理型での人材育成や、組織づくりをめざす企業。

野口 正明



日・米の大手企業にて商品開発、生産管理、人事・人財開発の仕事を経て、組織風土改革支援のスコラ・コンサルトでプロセスデザイナーとして腕を磨く。2017年末、チームによるイノベーションの創発を支援するコンサルティング＝とんがりチーム®研究所を創業。1965年福岡市生まれ。早稲田大学政経学部政治学科卒業。

『組織の未来をひらく
創発ワークショップ
- 「ひらめき」を生むチ
ーム 30の秘訣』

(経団連出版 2015年)

野口正明



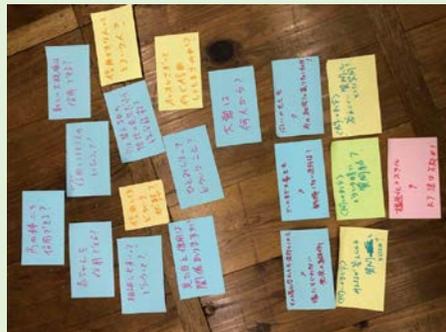
『使いづらい部下を
上手に使いこなす法』

(同文館出版 2013年)

野口正明



(11) ファシリテーション講座、新規事業開発ワークショップ、野外演劇型体験



ファシリテーション講座

会議や打ち合わせをスムーズに進めるためのファシリテーションスキルについて体験ながら学べる講座

新規事業開発ワークショップ

アイデア発送法などを軸に、会社での新サービスや新事業について生み出していくワークショップ



野外演劇型体験

親子で参加できる自然をフィールドにしたファンタジー設定での宝探しや演劇型の体験プログラム

高橋 靖典



プロデューサー、ワークショップデザイナー

新規事業開発・業務改善施策、各種事業のプロデュース、コンサルティングを行う。これに伴う人材育成や、ゲームを通じた研修なども行なっている。

東京コンテンツプロデューサーズ・ラボ等で、エンターテインメント従事者向けに新規事業開発ワークショップを主催。NPO法人 グリーنز、グリーنزの学校にて、ファシリテーション講座や、コミュニティ経済と新しい通貨クラス等を担当。

◇藤野里山体験（藤野観光協会）



体験できること

EXPERIENCE

受入れ家庭とともに、様々な里山体験が気軽に楽しめます。

- ◎里山散策
- ◎川遊び
- ◎森遊び
- ◎畑作業
- ◎保存食づくり
- ◎ヤギ・羊・鶏などの飼育 など

藤野 甲 体験

藤野観光協会主催 各企画イベント日程が設定されているため、そこへの誘導が可能。

津久井地域里山体験ツアー運営協議会としての動きもあり。

料金

PRICE

| | |
|-----------|--------|
| 大人（中学生以上） | 4,500円 |
| 幼児・小学生 | 2,500円 |
| 3歳以下 | 無料 |

◇ものづくり等体験プログラム（NPO法人 自然体験学校みどり校）今年度より再始動。
自然体験活動のリーダーたちがレクチャー可能。（[自然体験活動推進協議会](#)）

ものづくり体験

① ストーンペインティング

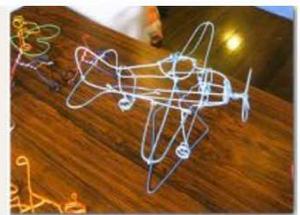
自然あふれる川辺の散策をしながら石探し～ストーンペインティングを体験しよう。



所要時間 2時間 費用 1,050円

③ 針金細工体験

自転車、ゴム鉄砲、飛行機などを、針金で作ってみよう。



所要時間 2時間 費用 1,575円

⑤ 竹のMY食器作り体験

藤野で豊富にとれる自生の竹を使って、MY食器、MY箸、MYコップを作ろう。



所要時間 3時間 費用 2,100円

⑦ ロケットストーブ作り体験

少ない薪で野外炊事ができるエコストーブを作ろう。お持ち帰りできます♪



所要時間 3時間 費用 2,100円

② 花炭作り体験

松ぼっくり、栗のいが、木の実、ゆずなど自然の材料を集め、火を起こしをして花炭を作ってみよう。



所要時間 2時間 費用 1,575円

④ 凧作り体験

日本の昔ながらの遊び。地元の竹と和紙を使った凧作り。できたら凧あげしよう。



所要時間 3時間 費用 1,575円

⑥ 空き缶ランプ作り体験

災害時にも役立つ、アルミの空き缶でランプを作ろう。お持ち帰りできます♪



所要時間 2時間 費用 1,050円

⑧ 毛筆の作品作り体験

間伐材の板に筆で自由に文字や絵を描いてMY作品を作ろう。



所要時間 1時間 費用 1,575円

◇里山自然体験（農泊中心）農業系体験と古民家等での宿泊をセットで提供。



さとりっぷ・藤野

都心から1時間で行ける、里山自然体験の旅



都心からわずか1時間程度で行ける山間の里山、藤野。

そこには大人から子どもまで楽しめる、素朴な自然体験や豊かな芸術体験があります。

体験の後はゆっくり温泉を楽しんだり、郷土料理を味わったり、

そんな「里旅」に出かけてみませんか。

・ 廃材エコヴィレッジゆるゆる

想定企業：生活用品メーカー

すべて廃材からできている廃材エコヴィレッジから、アップサイクルや組み合わせ方で可能性のある方法やアートについて学ぶ。

・ 農業体験

想定企業：食品メーカー、飲食品

様々な農業の植え付けや、収穫の体験が可能。企業の畑という形式も可能。

・ 日本文化体験（文化）

想定企業：外資系メーカー

日本での生花、茶道の他、藁での縄ない、竹籠づくり

・ アート思考

想定企業：新しい体制をつくりたい企業

先行きが見えづらい時代において、アートの思考プロセスを活用する体験。

・ ヨガ、天体観測、燻製、チョコレート、蜜蝋蠟燭、トレイルラン、蕎麦打ち、たけのこ掘り、焼杉、防災体験、サバイバル体験